

—すべての子どもたちにアートを楽しめる時間を

# 2026年度＜募集要項＞

実施校  
募集

## ハロー!ミュージアム助成

美術館までのバス代・入館料・講師謝金交通費を助成します！

募集対象：岡山県内〈倉敷市・岡山市以外〉の公立小学校の小学3年生・4年生

申請書提出期限：2026年6月30日（火）消印有効

後援：岡山県教育委員会



(大原美術館での対話型鑑賞の様子)

ハロー！ミュージアムとは・・・

## 本物にふれ、わくわく する体験を子どもたちに

わくわくする体験を通して面白さや不思議さを見つけ、考えたり表現したりすることによって、学びが「自分もの」になるのではないのでしょうか。

財団では、岡山県の小学生全員が卒業するまでに一度は美術館を訪れ、本物のアートに出会い、子どもたちの「楽しかった」のお手伝いできればと思っています。

美術館を楽しむためのレクチャーを経て、美術館では一人ひとりが作品と向き合います。単なる体験だけでは終わらない教育プログラムです。

### プログラムの流れ

事前学習から事後学習まで、  
ミュージアムの職員と財団の職員と一緒に先生方をフォローします。

**1** 事前学習  
美術館を楽しむためのレクチャー

ミュージアムの職員がお話をします。



**2** 美術館訪問  
実際に美術館に行ってみよう

子どもたちは鑑賞ワークシート「気に入った(気になった) 絵の題名と作者を記録しておきましょう。 その理由も書いておきましょう」を持って自由鑑賞をします。



「なんて鑑賞者が  
なの？」

# 2026年度ハロー！ミュージアムのプログラム内容

## プログラムの概要

美術館を楽しむための事前学習(美術館でのマナーや対話型鑑賞についてのレクチャー)を経て、美術館で対話型鑑賞の体験と自由鑑賞を行います。

### (1)事前学習(45分) 美術館を楽しむためのレクチャー

ミュージアム職員、財団職員が小学校まで赴きます。



### (2)美術館訪問(90分) 美術館に行ってみよう

対話型鑑賞の体験(約30分)と自由鑑賞(約60分)です。



### (3)事後学習 各小学校で実施後、内容を報告

ミュージアム職員、財団職員はお伺いしません。

美術館訪問を活かした事例を担当教員に紹介します。

## 募集要項

### 応募資格

以下の①②③の条件を満たす小学校

- ① 事前学習＋美術館訪問＋事後学習のプログラムを実施できる小学校
- ② 公立小学校の小学3年生または4年生
- ③ 倉敷市・岡山市以外の市町村に属する小学校

### ハロー！ミュージアム実施期間

2026年9月1日～2027年2月27日

### 助成金額

上限20万円

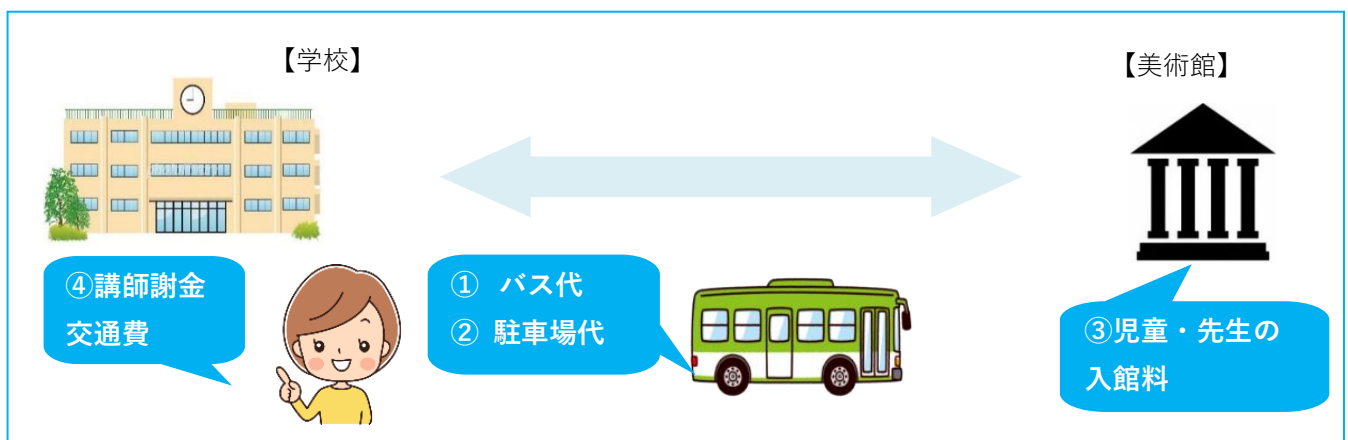
※1クラスあたりの上限です。2クラスの場合は40万円、3クラスの場合は60万円になります。

以下①～⑥の使途を助成いたします。

- ① 美術館に行くためのバス代(高速料金・フェリー料金含む)
- ② バス駐車場代
- ③ 入館料(先生と児童)
- ④ 事前学習の講師への謝金
- ⑤ 事前学習の講師の交通費
- ⑥ 雑費(振込手数料)

※それ以外については各学校でご負担ください。助成金は指定の口座に振り込みをいたします。

今年度は、35校程度を予定しています。



訪問美術館は以下の美術館から選択

---

- 大原美術館(倉敷市)
- 岡山県立美術館(岡山市)
- 竹喬美術館(笠岡市)
- 成羽美術館(高梁市)
- ベネッセハウス ミュージアム(香川県直島町)

## 応募手続きの流れ

応募期間

---

2026年6月30日(火) 消印有効

応募方法

---

所定の申請書に必要な事項をご記入の上、福武教育文化振興財団事務局あてに郵送してください。

申請書提出先：

〒700-0034 岡山市北区高柳東町9-1 公益財団法人 福武教育文化振興財団

複数クラスを申し込みする場合

---

1クラスごとに日程調整が必要となりますので、申請書をクラス分コピーしてご使用ください。

申請は小学校単位でお願いします。

※小規模校で3年生と4年生の児童が合わせて30名以下の場合は、合同での申し込みが可能です。

結果通知

---

2026年7月中旬

申請内容を審査した後、採否を連絡します。

## ハロー！ミュージアム実施の流れ

### 助成決定後

---

担任の先生に向けてオンライン説明会を実施(これからのことについてご説明します)

↓

事前学習・美術館訪問日の日程調整(財団職員からご連絡します)

↓

指定の口座に助成金振込(小学校の事務方にご確認をお願いします)

↓

実施

- ① 事前学習は美術館職員と財団職員が小学校まで赴きます。
- ② 美術館訪問では美術館の職員が出迎えます。  
美術館訪問後、児童用アンケートの実施をお願いします。
- ③ 事後学習は先生方で実施をお願いいたします。

## 実施後のお願い

### 報告書の提出

---

- ・所定の報告書様式(決定通知送付時に同送)による報告書を実施後1ヶ月以内にご提出してください。会計報告では領収書が必要となります。
- ・助成金に余剰が生じた場合には、ご返金の手続きをお願いいたします。

### アンケートのご協力

---

実施校には、児童及び担任の先生にアンケートをお願いしています。

## 参 考

(2025 年度実施校)

	学校名	学年		学校名	学年
1	勝央町立勝央北小学校	4年生	13	備前市立三石小学校	3・4年生
2	久米南町立誕生寺小学校	3～6年生	14	美咲町立加美小学校	3年生
3	美作市立英田小学校	3・4年生	15	美咲町立加美小学校	4年生
4	赤磐市立城南小学校	3・4年生	16	鏡野町立鶴喜小学校	3・4年生
5	玉野市立築港小学校	4年生	17	瀬戸内市立美和小学校	3・4年生
6	美咲町立美咲中央小学校	3年生	18	和気町立本荘小学校①	3年生
7	浅口市立寄島学園	3年生	19	和気町立本荘小学校②	3年生
8	玉野市立玉小学校	4年生	20	和気町立本荘小学校③	4年生
9	玉野市立山田小学校	3・4年生	21	新見市立野馳小学校	3・4年生
10	総社市立総社中央小学校①	4年生	22	浅口市立鴨方東小学校①	4年生
11	総社市立総社中央小学校②	4年生	23	浅口市立鴨方東小学校②	4年生
12	総社市立総社中央小学校③	4年生	24	和気町立佐伯小学校	3年生

### アンケート結果

※2024 年度に実施した小学校の児童と先生にアンケートした結果です。

#### 先生の声

・貴重な機会をいただき、ありがとうございました。予想していた以上に子どもたちが美術館や作品の魅力に気づくことができ、これからの生活に活かしていくことができると感じました。

・子どもたちだけでなく、わたくし自身も絵の見方が変わった貴重な体験でした。特に、県北からだ、時間も費用もかかるので、なかなかできません。今回、助成していただいたことで子どもたちにとってもよい体験となりました。

・児童にとって、大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。心が動く、ということを目の当たりにしたように思います。また、そのような経験をした子どもたちは、自発的に表現し、生き生きと活動するのだと実感しました。私たちは、少しでも多く今回のように心の動く経験を、児童にさせたいと改めて感じました。

・児童は日常では遠い存在である美術館を少し身近なものにとらえることができたように思います。児童の思いに寄り添い全ての児童の意見を受け止めて指導をしてくださったことに感謝しています。

## 児童の声

・大原美術館の中でいくつもの種類によって部屋が分けられていると驚いたので、また別の美術館に行ったときはそれが取り入れられているのか見ながら鑑賞したい。

・大原美術館には、たくさんの絵があってびっくりしたし、大きい絵があって書くのにどのくらいかかったのかな?ときになったし、リアルな絵や「絵」っていう感じのやつもあって、感動した。

・大原美術館に行って素晴らしい絵がかざってあってとくに感動したのが児島虎次郎の絵でした。世界から集めてきた人の絵がかざってあってすごびっくりしました。ハロー!ミュージアムの人が教えてくれたからさらに楽しかったです。

・僕が一番好きな絵は、すいれんです。理由は、何でか引きよせられるような感じだったからです。僕は美術館に初めて行き素敵な絵ばかりということが分かりました。僕が一番不思議だと思ったのは近くで見ると、普通の絵だけでも遠くから見ると立体的に見えるものがあるって僕はぜったいにまねできないと思いました。

## お問い合わせ・ご相談先

公益財団法人 福武教育文化振興財団 事務局

〒700-0034 岡山市北区高柳東町 9-1

TEL：086-221-5254 FAX：086-232-3190

メール：[eczaidan@fukutake.or.jp](mailto:eczaidan@fukutake.or.jp)

財団サイト



andF サイト



成果報告書

アーカイブ

サイト

